

ID ^{注1)}	131102	公開レベル ^{注1)}	B	保管形式 ^{注1)}	紙・電子	保管場所 ^{注1)}		前回ID	
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	------	---------------------	--	------	--

報告書名称 /調査名称	平成25年度 白神山地における中・大型哺乳類調査等業務 報告書						発行年月/報告年月	
							2014年	1月
							資料形式 ^{注2)}	報告書

調査機関	環境省 東北地方環境事務所			委託機関				
調査開始年	2001年		調査期間	2013年	9月	～	2014年	1月
調査頻度 ^{注2)}	毎年	—	調査時期 ^{注2)}	春 夏 秋				
ヒアリング計画	2012年3月	策定	区分 ^{注2)}	IB	大区分 ^{注2)}	2	小区分 ^{注2)}	(1)

調査箇所・範囲 ^{注3)}				目的・調査手法			
<input checked="" type="checkbox"/> 核心地域 <input checked="" type="checkbox"/> 緩衝地域 <input type="checkbox"/> 周辺地域 <input checked="" type="checkbox"/> GPS等の位置データあり				■目的 白神山地世界遺産地域及び周辺地域において、中・大型哺乳類の生息状況を把握することを目的として、過去の巡視業務における動物に係る記録を集計するとともに、今後継続的に行うべき実地調査の手法を検討した。また、あわせて巡視業務に記録されているその他の生物情報及びゴミや違法行為等の人為的な影響に係る記録も集計した。			
 <p>※周辺地域における調査箇所は備考欄に示す。</p>				■内容 1. 巡視業務報告書の集計 環境省が平成13年度～平成25年度までに実施した巡視業務報告書について、①動物、②希少植物（白神山地自然環境保全地域野生動物保護地区において保護すべき野生動物108種）及び外来生物等特筆すべき植物、③違法行為等（動植物の採取損傷、ゴミ、野外での用便、焚き火、魚釣り等）に関して集計を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・集計方法の検討 ・巡視業務報告書の集計・分析 ・今後の記録様式及び巡視記録マニュアルの作成 2. 中・大型哺乳類の実地調査手法の検討 白神山地世界遺産地域及び周辺地域における中・大型哺乳類について、自動撮影カメラを用いた実地調査手法を検討した。 <ul style="list-style-type: none"> ・有識者ヒアリング ・調査方法の検討 ・調査の試行 ・集計様式及びマニュアルの作成 			

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

1. 巡視業務報告書の集計

①集計方法の検討
 集計フォーマットはGISアプリケーションのArcGIS (Esri社) に巡視記録を取り込み、データベースとして構築できるものとし、整理表、位置データとして出力できるものとした。

②巡視業務報告書の集計・分析
 作成したフォーマットに従って、動物、希少植物、違法行為等に係るデータを集計した。また、動物については、集計結果についてデータの傾向や偏り等を分析し、巡視業務データから得られる情報を精査した。

- ・哺乳動物の観察記録は1,247件。ツキノワグマ(433件)、カモシカ(336件)の記録が多く、次いでテン(226件)、ニホンザル(126件)、ニホンノウサギ(57件)、タヌキ(30件)となった。さらにイタチ、アナグマ、キツネ、ニホンリス、アカネズミ、カワネズミ、オコジョ、ムササビ、コウモリsp.と記録種は15種になる。(図1)
- ・ただし、巡視者の哺乳動物やフィールドサインに関する知識や観察経験の違いが大きく影響していることがうかがわれた。
- ・哺乳動物についてフィールドサインの種別で整理すると、記録が多かった種別は足跡(359件)、食痕(345件)、糞(335件)で、次いで目視(55件)、死体などの遺物(29件)、鳴き声(17件)などとなっている。(図2)

2. 中・大型哺乳類の実地調査手法の検討

- ・対象とする種は中・大型哺乳類とし、特に今後白神山地への分布域拡大の可能性も指摘されているシカの侵入状況の把握も視野に入れて検討した。
- ・使用する自動撮影カメラはBMC SG968K-10Mとし、既存の調査地である入山者カウンター設置箇所（青森県側8箇所、秋田県側1箇所）に各1台、ブナ林モニタリングサイト3箇所に各3台の計12箇所18台で調査を試行した。
- ・試行結果は図3の通り。

問い合わせ	環境省東北地方環境事務所 西目屋自然保護官事務所 〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1 TEL:0172-85-2622 FAX:0172-85-2635 ≪原本(データ)の帰属について≫
-------	---

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。
 注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
 注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。

備考

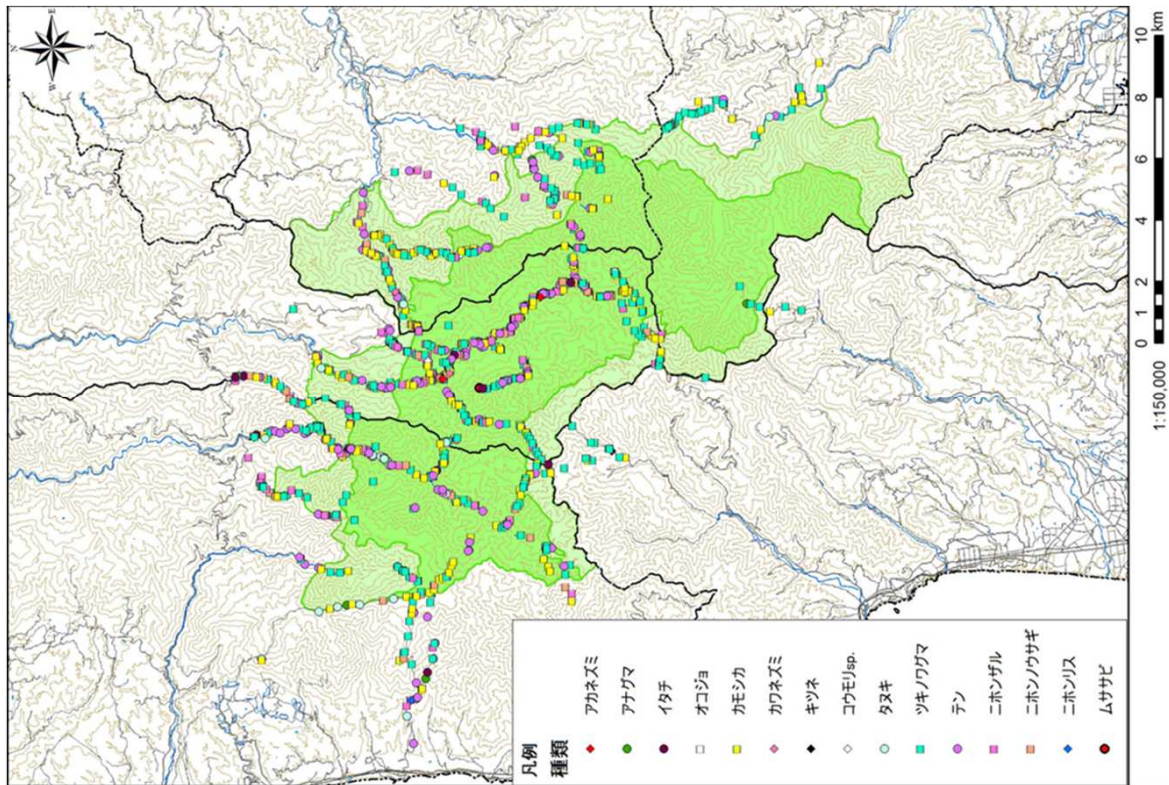


図1 哺乳類確認地点（平成13年～平成25年）

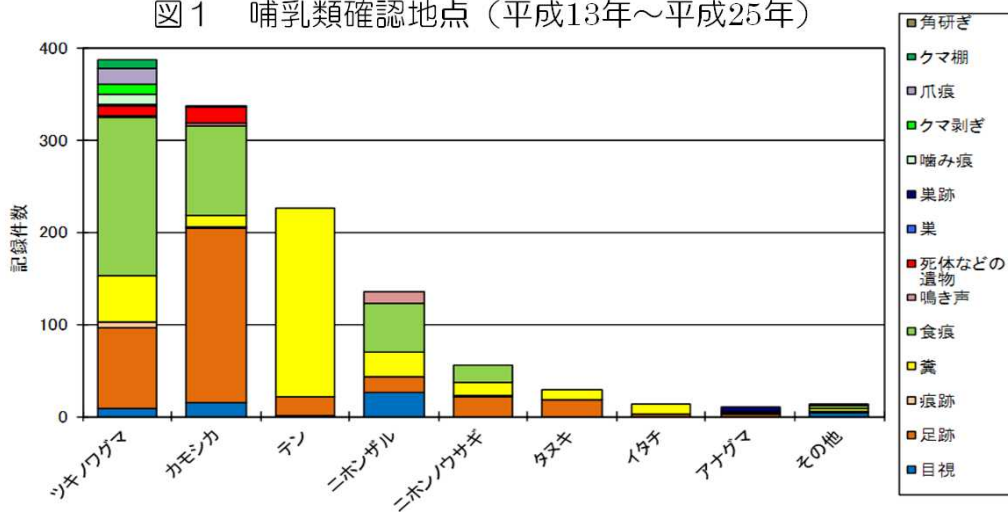


図2 哺乳類のフィールドサイン別の観察記録数の比較

試行	種名	尾根サイト				クマガラサイト			ヤナダキサイト				大川		高倉森入口		津軽峠	柳石山	天狗峠		一ツ森峠	十二湖	白神岳	二ツ森	総計	
		尾根1	尾根2	尾根3	尾根4	クマケラ1	クマケラ2	クマケラ3	ヤナダキ1	ヤナダキ2	ヤナダキ3	ヤナダキ4	大川1	大川2	高倉森1	高倉森2			天狗峠1	天狗峠2						
1	ニホンザル					5	1	3										18					6	18		
	ツキノワグマ					3	1		2		2							1	1							
	テン					2																				
	カモシカ					7		2							3				3							
	ムササビ					1																				1
	ニホンノウサギ								1						2		2								3	9
	哺乳類種不明																				1					1
	鳥類種不明				1																					1
合計		0	0	1	18	2	6	2	0	2		1		5	0	21	4	1			0	6	18	3	90	
2	ニホンザル	4	11			9	2	15						3	2	6	4	1			3				56	
	ツキノワグマ					1	1		1		2	5					3								13	
	テン					2				1											1				4	
	アナグマ														1										1	
	カモシカ																2	2					7		9	
	ニホンノウサギ				2										3		4	3		2		3		4	21	
	シジウカラ?																			2					2	
合計	4	11		2	12	3	15	2		2	5	6	0	3	15	3	0	5	1	6	7	4	106			

図3 自動撮影カメラによる動物の撮影状況（撮影個体数※）

※連写の場合は、一連の撮影で写った個体数の最大頭数